

2025(令和7年)度「観察交流会in三角山」の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

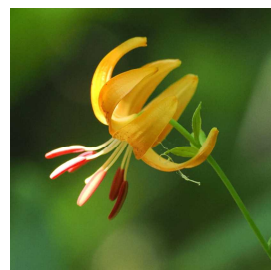
会 場	観察交流会in三角山 山の手登山口～こぶし平～二人静の道～山頂～哲学の道	
開催日時	2025(令和7)年6月28(土) 9:20-12:30	
天 候	快晴 (微風) 10:00 気温20.2℃ 正午 気温26.2℃ (アメダス札幌)	
参加状況	会員7人 下見活動 6/25、6/27 各1人	
観察記録 主なもの	草 本	アカソ、アマニュウ、イチヤクソウ、ウマノミツバ、エゾスズラン、オオハナウド、オオバコ、エゾタツナミソウ、エゾノギシギシ、オオウバユリ、オドリコソウ、キンミズヒキ、クサノオウ、クズ、クルマバソウ、クルマユリ、ケチヂミザサ、シラネアオイ、センボンヤリ、ダイコンソウ、ツリフネソウ、ツルニンジン、トチバニンジン、トモエソウ、ハエドクソウ、ハルジオン、ヒロハテンナンショウ?、フタリシズカ、ミズヒキ、ミゾソバ、ミヤマガンクビソウ、モイワシヤジン、ヤブタバコ、ヤマゴボウ、ヤマシャクヤク、ヨツバヒヨドリ、ルイヨウショウマ、ルイヨウボタン、
	木 本	アオダモ、アクシバ、イワガラミ、ウリノキ、エゾアジサイ、オニグルミ、クサギ、シウリザクラ、シナノキ、ツノハシバミ、ドロノキ、ナニワズ、ニガキ、ニワウルシ、ノイバラ、ハクウンボク、ハリギリ、ハルニレ、マタタビ、ヤマナラシ、ミツバウツギ、ミヤマガマズミ、
	野 鳥	キビタキ、クマゲラ、ヤブサメ、 *鳴き声を含む
	昆虫他	エゾマイマイ、オオスズメバチ、キアシドクガ、ハンノキハムシ、ミヤマカラスアゲハ?、ヤマキマダラヒカゲ、
	その他	キヨスミウツボ、コタニワタリ、ジュウモンジシダ、
感想など	・コロナ禍前までは、ボラレン主催の各種観察会でも人気の観察会の一つであった。～主要ガイドの脚力衰えを機に、世代交代に向け、健脚・新しいガイド役の人材育成を視野に「観察交流会」に衣替え。やがては、一般観察会の復活を視野にした取組に鑑み、潜在するボラレン人財の積極的な参加が待たれるところ。 ・ともあれ、健脚・新入会員の参加も得て、事故無く楽しく観察交流会ができたことに感謝したい。 ～初参加会員の『知らない樹木のこと：ドロノキ、ニガキ、アクシバ、ハクウンボク、ニワウルシなど、とても勉強になり、楽しかった・・』に光明をみた。 ・一部”ヒグマが心配であった・・”の声も。大勢の一般入込者もあり、好天のもと発見と感動があったことに安堵。参加いただいたみなさま、お疲れさまでした。 ・下見後のアナウンス、参加会員の掘り起こしに欠けていた。次回に向け反省。 ・むすびに下見観察から3日目だが、花の様相がぐっと進んでいることに感嘆!	



三角山山頂にて記念撮影



アマニュウ



クルマユリ



マタタビ(雄花)



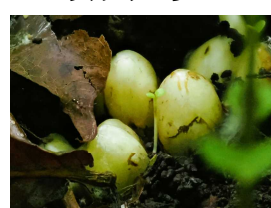
同(両性花)



ルイヨウボタン



オオハナウド



キヨスミウツボ

(記録：仲西正彰、事務局)